

9月24日から30日は

結核予防週間です

「結核」と聞いて、昔の病気だと思っていませんか？

結核は今でも、毎年約2万3千人が発病し、約2千人が亡くなるという重大な感染症です。

佐賀県でも、毎年約160人が新たに結核を発病しており、その約6割が70歳以上の人です。（最近5年間の平均）

近年では、働き盛りの若い世代が発病する事例も発生しています。



症状が風邪と似ているので要注意

結核の初期症状は、風邪とよく似ています。

咳（特に、乾いた咳）、たん、微熱、だるさ、食欲不振、体重減少などです。

咳が2週間以上続いたら、結核を疑って早めに医療機関を受診してください。

9月から特定健診の未受診者は

医療機関での個別健診での受診になります

6月からの集団健診が終了し、9月初めに特定健診未受診者へ案内を送付しています。

この特定健診は、治療中の人も対象となります。多久市は、メタボリック該当者が県内1位と多く、糖尿病や高血圧の人が増え、脳梗塞や心疾患などの重症化が多くなっています。

○受診方法 治療中の医療機関も特定健診登録機関であれば受診可能です。

○受診期間 平成28年2月末日まで

○持参するもの 受診券、保険証



胸部レントゲン受ける機会は？

- 9月からのがん検診のときに
（次ページがん検診スケジュール参照）
65歳以上は結核検診 無料
40歳以上は肺がん検診 200円
- 人間ドック（国民健康保険加入者）のときにレントゲン撮影も検査項目に入っています。

あの日のわたしに 帰りたいあなたへ（ご案内）

内臓脂肪型肥満を改善すると、心も体も軽くなるだけでなく、生活習慣病のリスクもグッと減ります。

最近、お腹まわりが気になりだしたあなた！それは内臓脂肪型肥満かもしれません。自覚症状がないからといって放っておくと、悪い働きをするホルモンが高血糖や高血圧などを引き起こし、気づかぬうちに動脈硬化が進んでしまいます。

内臓脂肪がたまっていくカラクリを学んで、生活習慣病を改善してメタボを脱出しよう！

- テーマ 今よりちょっとスリムになろう！
- 日時 10月22日(木) 10時～11時30分
- 場所 母子健康センター
- 講師 門田 しず子保健師（兵庫県在住）
- 持参するもの 平成27年の特定健診の結果、電卓、筆記用具
- 参加料 無料
- 申込締切 10月13日(火)
- 問い合わせ・申し込み 健康増進課 ☎75-3355



糖尿病予防のための食生活学習会（ご案内）

糖尿病の検査項目（HbA1c）が基準値より高めの人を対象に学習会を行います。

「糖尿病になりとうなか」「今のうちにどがんかせんば」と思っている人は、糖尿病予防の食生活の秘訣を学べますので、参加してみませんか？

■1回目：講話

テーマ ～糖尿病にはなりたくない！
食生活で予防しよう～

日時 10月14日(水) 9時30分～11時30分

場所 母子健康センター

講師 林 律子さん 長野県在住（管理栄養士）

■2回目：調理・試食

日時 10月20日(火)

9時30分～試食後、片づけまで

場所 中央公民館 和室

■参加料：無料

■定員：30名

■申込締切 9月30日(水)

■問い合わせ・申し込み 健康増進課 ☎75-3355

